

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成17年11月24日(2005.11.24)

【公開番号】特開2003-93683(P2003-93683A)

【公開日】平成15年4月2日(2003.4.2)

【出願番号】特願2002-268078(P2002-268078)

【国際特許分類第7版】

A 6 3 F 7/02

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 4 D

【手続補正書】

【提出日】平成17年9月30日(2005.9.30)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

所定賞球個数の割り当てられた複数の入賞口が配設された遊技領域に遊技球を発射して遊技を実施させる遊技機構と、

所定の賞球払出要求に基づいて上記遊技球が入賞した入賞口に対して割り当てられた賞球個数分の賞球を払い出す賞球払出装置と、

上記遊技機構における各入賞口について遊技球の入賞を検知する複数の入賞口スイッチと、

各入賞口への入賞球が導入される樋状に形成され、底面がなだらかに傾斜している入賞球集合空間と、

この入賞球集合空間の傾斜方向端部に配置され、導入された入賞球を検出するにあたって入賞球が排出されるまでスイッチレベルが所定レベルに維持される入賞球検出スイッチが配設されるとともに、一個の入賞球につき上記賞球払出装置による賞球の払出を実行させ、この払出が完了したら同入賞球を排出する入賞球処理装置と、

上記入賞口スイッチのスイッチレベルを監視し、同スイッチレベルの変化に基づいて各入賞口に入賞があったものと判断して各入賞口ごとに入賞個数をカウントするとともに、上記入賞球処理装置における上記入賞球検出スイッチのスイッチレベルを監視しつつ所定の賞球払出要求処理を行なう主基板とを備え、

上記複数の入賞口には賞球個数の少ないものから順に優先順位が予め付与されており、

上記主基板は、同優先順位に基づいて上記カウント結果を検索し、入賞個数を検知したら入賞口に対する入賞個数を減算し、上記賞球払出装置に対する所定の賞球払出要求を出力することを特徴とするパチンコ遊技機。

【請求項2】

上記主基板は、上記賞球払出要求として、賞球個数と賞球要求と入賞口を識別するための識別コードから構成され、それぞれ異なる賞球個数に対応する複数の区分データに分類される複数ビットからなるシリアルデータを出力することを特徴とする請求項1に記載のパチンコ遊技機。

【請求項3】

上記賞球個数と、上記識別コードを参照することにより、入賞口を個別に判別可能であることを特徴とする請求項2に記載のパチンコ遊技機。

【請求項4】

上記主基板は、各入賞口ごとに上記入賞個数をカウントした際、所定の時間が経過しても上記入賞球検出スイッチのスイッチレベルが変化しないときは、上記カウント結果をクリアすることを特徴とする請求項1～3のいずれかに記載のパチンコ遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

【課題を解決するための手段】

上記目的を達成するため、請求項1にかかる発明は、

所定賞球個数の割り当てられた複数の入賞口が配設された遊技領域に遊技球を発射して遊技を実施させる遊技機構と、

所定の賞球払出要求に基づいて上記遊技球が入賞した入賞口に対して割り当てられた賞球個数分の賞球を払い出す賞球払出装置と、

上記遊技機構における各入賞口について遊技球の入賞を検知する複数の入賞口スイッチと、

各入賞口への入賞球が導入される樋状に形成され、底面がなだらかに傾斜している入賞球集合空間と、

この入賞球集合空間の傾斜方向端部に配置され、導入された入賞球を検出するにあたって入賞球が排出されるまでスイッチレベルが所定レベルに維持される入賞球検出スイッチが配設されるとともに、一個の入賞球につき上記賞球払出手段による賞球の払出を実行させ、この払出が完了したら同入賞球を排出する入賞球処理装置と、

上記入賞口スイッチのスイッチレベルを監視し、同スイッチレベルの変化に基づいて各入賞口に入賞があったものと判断して各入賞口ごとに入賞個数をカウントするとともに、上記入賞球処理装置における上記入賞球検出スイッチのスイッチレベルを監視しつつ所定の賞球払出要求処理を行なう主基板とを備え、

上記複数の入賞口には賞球個数の少ないものから順に優先順位が予め付与されており、

上記主基板は、同優先順位に基づいて上記カウント結果を検索し、入賞個数を検知したら入賞口に対する入賞個数を減算し、上記賞球払出装置に対する所定の賞球払出要求を出力する構成としてある。

また、請求項2にかかる発明では、

上記主基板は、上記賞球払出要求として、賞球個数と賞球要求と入賞口を識別するための識別コードから構成され、それぞれ異なる賞球個数に対応する複数の区分データに分類される複数ビットからなるシリアルデータを出力する構成としてある。

さらに、請求項3にかかる発明では、

上記賞球個数と、上記識別コードを参照することにより、入賞口を個別に判別可能である構成としてある。

さらに、請求項4にかかる発明では、

上記主基板は、各入賞口ごとに上記入賞個数をカウントした際、所定の時間が経過しても上記入賞球検出スイッチのスイッチレベルが変化しないときは、上記カウント結果をクリアする構成としてある。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0013

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0013】

【発明の効果】

以上説明したように本発明は、上記入賞口スイッチのスイッチレベルを監視し、同スイ

ツチレベルの変化に基づいて各入賞口に入賞があったものと判断して各入賞口ごとに入賞個数をカウントするとともに、上記入賞球処理装置における上記入賞球検出スイッチのスイッチレベルを監視し、賞球個数の少ないものから順に優先順位が予め付与された各入賞口について同優先順位に基づいて上記カウント結果を検索し、入賞個数を検知したら入賞口に対する入賞個数を減算し、上記賞球払出手装置に対する所定の賞球払出手要求を出力し、各入賞口に対して割り当てられた賞球個数分の賞球を払い出すことが可能なパチンコ遊技機を提供することができる。

また、請求項 2 にかかる発明によれば、複数ビットからなるシリアルデータを出力して賞球払出手要求処理を行なうことが可能なパチンコ遊技機を提供することができる。

さらに、請求項 3 にかかる発明によれば、シリアルデータから入賞口を個別に判別可能で、入賞球に関する詳細な統計情報を取得することが可能なパチンコ遊技機を提供することができる。

さらに、請求項 4 にかかる発明によれば、入賞口スイッチにてノイズが発生した場合など、入賞がなかったにもかかわらず、入賞として検出されてしまう場合でも、同ノイズによる誤差を吸収することが可能なパチンコ遊技機を提供することができる。